

平成24年度経営計画

1. 業務環境

長野県の景気動向は、東日本大震災やタイの洪水の影響による落ち込みから緩やかに持ち直しの動きがみられたものの、円高の影響や海外経済の減速などにより、その動きは鈍化しています。

製造業の生産動向は、自動車部品で回復がみられるが、電機・電子で円高の影響や海外需要の減速から生産は減少しています。

工作機械は、中国向けの需要がやや弱含んでいますが、国内向け需要は持ち直してきています。

建設は、新設着工戸数をみると持家、貸家、分譲のすべてにおいて下げ止まっているものの、公共事業は国の当初予算が抑制的なものになっていることから工事量は前年を下回っています。

個人消費は、大型小売店において一部に増加がみられるものの、全体では弱い状態となっています。

雇用面は、有効求人倍率が緩やかに改善傾向にあります。依然低水準で推移しています。

このように長野県経済は、総じて足踏み状態が続いています。

2. 業務運営方針

県内中小企業者の資金繰りの安定を図るため、借換保証制度やセーフティネット保証の推進を図るとともに、国及び地方公共団体の中小企業施策に即応し各種政策保証の推進を図り、企業の実態を把握のうえ積極的な支援を行っていくこととします。

また、より一層金融機関及び関係機関との連携を強化し、経営支援・再生支援に積極的に取り組むなど中小企業者のパートナーとして親切・丁寧・きめ細やかな対応に努め、「地域の皆様に信頼され、顔の見える保証協会」を目指します。

加えて、コンプライアンス態勢の充実・強化、個人情報保護の更なる徹底及び反社会的勢力の排除や不正利用の防止を図るとともに、業務の効率化、回収の最大化、事業継続計画の継続的見直し、人材育成など経営基盤の強化を図っていきます。

【保証部門】

- セーフティネット保証や借換保証を始め、創業等関連保証など各種保証商品を積極的に推進します。
- 企業訪問、金融相談会、アンケートの実施等で企業の多様なニーズを把握し、保証商品の見直し等を研究します。
- 関係機関と連携し、協会商品のPRや創業支援を行うほか、セミナーの開催等により、信用保証制度を広く周知して保証利用推進に繋がります。
- 創業者へのサポートを強化し、保証利用企業数の増加を図ります。

【期中管理部門】

- 経営支援・再生支援の更なる充実を図り、期中支援体制を強化していきます。
- 個々の中小企業者の実態を早期に把握し、条件変更の提案を行うなど適切な支援を行います。
- 様々な経営課題の解決を図り、企業の成長や発展のサポートを行うため、関係機関との連携強化を図ります。

【回収部門】

- 代位弁済前から関係者の現況把握に努め、早期着手の徹底やサービサーの有効活用を図ります。
- 担保物件の任意処分や定期回収の促進、法的措置の有効活用など多様な回収方法の推進を図ります。

【その他間接部門】

- コンプライアンスの徹底及び個人情報の保護に対する取組みを重視した業務体制を確立し、信頼される組織づくりを行います。
- 信用保証懇話会の開催や中小企業者に対するアンケートにより、顧客ニーズを把握しサービスの向上に努めます。
- 職員の人材育成を強化するほか、危機管理体制の整備を行います。

3. 保証承諾等の見通し

平成24年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	2,288億円	96.5%
保証債務残高	5,977億円	99.1%
代位弁済	120億円	100.0%
回収	26億円	86.7%